

ひろしまITフェス2023

『テクノロジーで拓く地域の未来』

10/27(金)10:00～18:00

会場

基町クレド・パセーラ11F
NTTクレドホール

事業報告書

●主催 ひろしまIT推進実行委員会

(構成団体) 広島県 広島市 広島商工会議所 (公財)ひろしま産業振興機構 中国情報通信懇談会 (一社)広島県情報産業協会

●後援

経済産業省中国経済産業局、総務省中国総合通信局、広島県教育委員会、広島市教育委員会、(独)情報処理推進機構、(公財)広島市産業振興センター、(一社)中国地域ニュービジネス協議会、情報通信研究機構、(一社)全国地域情報産業団体連合会、(一社)情報サービス産業協会、(一社)テレコムサービス協会中国支部、(一社)ソフトウェア協会、広島県商工会連合会、(一社)中国経済連合会、広島県商工会議所連合会、広島県中小企業団体中央会、(協)広島インテリジェントセンター、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、中国新聞社、日本経済新聞社広島支局、日刊工業新聞社広島総局、(公財)中国地域創造研究センター、(特非)ITコーディネータ協会(順不同)

●運営主体 一般社団法人 広島県情報産業協会

ホームページ

<https://www.hia.or.jp/fes/>

ひろしまITフェス

検索

●お問い合わせ先: [ひろしまIT推進実行委員会]事務局
〒730-0052 広島市中区千田町3丁目7-47
広島県情報プラザ2階 (一社)広島県情報産業協会内
TEL: 082-242-7408 FAX: 082-242-0668
E-mail: itfes2023-hia@hia.or.jp

目次 Contents

ごあいさつ	P02
開催概要	P03
講演会	P04
展示会場案内図・出展者一覧	P09
出展者（展示内容）	P10
広報	P11
出展者アンケート	P12
来場者アンケート	P13
運営組織	P14

ごあいさつ Message

このたび、「ひろしま IT 推進実行委員会」主催で、2023年10月27日（金）、基町クレドホールにて、「ひろしま IT フェス2023～テクノロジーで拓く地域の未来～」を開催し、無事終えることができました。

私たちは、これまで2年に1度のペースで「ひろしま IT 総合展」を開催してきました。今回は2022年10月20日、21日の開催で、当初の想定を超える多くの皆様にご来場頂き、デジタル技術に対する興味・関心・期待の高まりを、感じることができました。

一方で2023年に入ってから、広島でG7サミットが開催され、広島が世界から注目されました。また旧市民球場跡地には「ひろしまゲートパーク」が完成し、新しいサッカースタジアムも完成が間近となりました。広島駅南口の再開発も進み、基町エリアの再開発も計画されています。いま、まさに広島は未来に向かってそのあり方が大きく変わろうとしています。

このようなタイミングの今だからこそ、より多くの皆様にデジタル技術の力が、地域社会や企業の未来を拓くのにもどのように貢献できるのかを、想像し考えて頂く、そのような機会を持つことをテーマとして、「ひろしま IT フェス2023」を開催いたしました。

講演会では、「XR やメタバースを活用したビジネス戦略の可能性について」、「広島で考えるスマートなまちづくりにデジタルの力をどのように活用するのか」、「製造業における DX 化と業務最適化について」、「生成 AI がもたらす生産性革命について」の4つのテーマでご講演をいただき、最後に「テクノロジーで拓く地域の未来」と題したパネルディスカッションを行っていただきました。まさに今の広島にマッチしたテーマで、最新のテクノロジーに関する講演を頂き、多くの知見を得ることが出来ました。

展示コーナーでは広島で活躍する IT 企業を中心に33の企業・団体の皆様に43ブースを使って、最新のテクノロジー・製品・サービスを展示頂き、ご来場の皆様に実際にそれらに触れて頂くことで、デジタル技術の力を体感頂くことが出来ました。講演会と展示会の見学には合計で約2,000名の来場者があり、多くの方々の興味・関心・期待の高まりを感じることが出来ました。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行して、社会経済活動が本格的に再開された今、私たちの身の回りには解決しなければならない問題・課題が山積しています。それらの解決に向けてデジタル技術の力が役立ち、未来に向けた地域づくりに貢献することを、今回のイベントを通じて感じて頂けたのなら幸いに思います。

最後になりますが、ご来場いただいた皆さま、出展いただいた皆さま、講演会の講師の皆さま、実行委員会を支えてくださった全ての関係団体の皆さまに、実行委員会を代表して心から感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



ひろしま IT 推進実行委員会
委員長 上田 康博

(HIA 一般社団法人
広島県情報産業協会
会長)

開催概要 Outline

- 名称 ひろしまITフェス2023 ～テクノロジーで拓く地域の未来～
- 開催期間 2023年10月27日(金) 午前10時～午後6時
- 開催会場 NTTクレドホール【展示・セミナー】
〒730-0011広島市中区基町6-78 基町クレド・パセーラ11階
- 主催 ひろしまIT推進実行委員会
【構成団体】 広島県, 広島市, 広島商工会議所,
(公財)ひろしま産業振興機構, 中国情報通信懇談会,
(一社)広島県情報産業協会
- 後援 経済産業省中国経済産業局、総務省中国総合通信局、広島県教育委員会、広島市教育委員会、(独)情報処理推進機構、(公財)広島市産業振興センター、(一社)中国地域ニュービジネス協議会、情報通信研究機構、(一社)全国地域情報産業団体連合会、(一社)情報サービス産業協会、(一社)テレコムサービス協会中国支部、(一社)ソフトウェア協会、広島県商工会連合会、(一社)中国経済連合会、広島県商工会議所連合会、広島県中小企業団体中央会、(協)広島インテリジェントセンター、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、中国新聞社、日本経済新聞社広島支局、日刊工業新聞社広島総局、(公財)中国地域創造研究センター、(特非)ITコーディネータ協会 (順不同)
- 運営主体 一般社団法人 広島県情報産業協会
- 入場料 無 料
- 来場者数 10月27日 10:00～18:00 1,908名
- 出展者数 33企業・団体 43ブース



講演会

講演会

日時:2023年10月27日(金) 10時20分～11時20分

テーマ:XR/メタバースを活用したビジネス戦略の可能性

講師:波多間 俊之 氏 はだま としゆき 株式会社ビーライズ 代表取締役社長



【講演概要】

XR技術は、仮想現実（VR）、拡張現実（AR）、そして混合現実（MR）が統合した新たな体験をもたらす革新的なテクノロジーです。本講演では、XRがビジネスに与える価値とその利点に焦点を当てます。XR技術がビジネスに必要な点としては顧客とのエンゲージメントの向上やブランド価値の創出、効果的なトレーニング提供による生産性と効率の向上が挙げられます。そしてメタバースでのコミュニケーションは地理的制約を超えたコミュニケーションやコミュニティ形成を可能にします。

本講演では、広島企業であるビーライズの事例を元に、XR技術がもたらすビジネスへの新たな可能性に焦点を当て、未来に向けた革新的なビジネス戦略を探求します。

【要約】

資本主義経済の流れでみると、20世紀終わりから21世紀初めの情報革命に続いて、21世紀にはデジタル経済が台頭してくる。デジタル社会が到来し、デジタルデータを主体としたビジネスへの変革が起こる。データ中心の経済が形成され、データは21世紀の価値ある資源となり、グローバルな競争の中心としての役割を果たす。

日本の状況をみると、急激な人口減少、労働力の低下、国内市場の縮小などが起きており、対策として需要の創出（グローバル需要の取り込み）、生産性の向上、労働参加の拡大が必要であり、そのためにはデジタルの活用が必須となる。

XR/メタバースによりデジタル世界の新しい価値や体験が可能となり、これらのビジネス利用により上記課題の解決も期待できる

XRの市場規模は、5年後にはグローバルで111.5億米ドル、国内で2兆円が見込まれており、ビジネス利用から家庭での利用への広がりも期待され、今後さらに拡大していくと思われる。

XR技術は、人材育成の課題解決（OJTの難しさ、教育リソースの不足、急速なビジネス変化への対応など）に有効と考えられ、XRトレーニングの活用により、人材育成のコスト・期間の削減・短縮が期待できる。実際に、ファイザー製薬では新型コロナワクチンの製造現場で、ワクチン製造のトレーニングに活用し、大幅な時間短縮とコスト削減を実現している。

今後はXRがくる。XR技術により生産性向上と顧客エンゲージメント向上が期待され、マーケティングのあり方も変わる。XRに備えやるべきことは、テクノロジーの理解を深めること、適切なパートナーを探すこと（単独では難しい）、ビジョンの戦略を練ることである。



講演会

日時:2023年10月27日(金) 11時30分~12時30分

テーマ:広島で考える「スマート」なまちづくり - 「デジタル」の力の使い方-

講師:田中 貴宏 氏 たなか たかひろ 広島大学大学院 (先進理工系科学研究科) 教授



【講演概要】

現在、まちづくりには、非常に多くのことが求められています。そのため、安全・安心、脱炭素、快適性、利便性、楽しさ、賑わい、ワークビリティ、機会の創出、経済効果・・・そして最近ではサステナビリティ (持続可能性) など、まちづくりには、様々な評価指標があります。そして、これらのひとつひとつの指標の背景にある現象 (自然現象、社会現象) は複雑で、私たちの直感的理解を越えることも度々あります。しかし、私たちは、このような複雑な指標を総合的ににらみつつ、全体最適に近いものを目指して、「スマート」に (賢く) まちづくりを進めていく必要があります。この作業には、デジタル技術の助けが必要と考えられます。ここでは、このような「スマート」なまちづくりの実現に向けて、デジタル技術を活用した事例を紹介するとともに、広島の皆さまと「デジタル」の力の使い方について、考える機会としたいと思っています。

【要約】

田中氏の専門分野は先進理工系科学研究科の中の建築学科で、現代社会でのデジタル技術を活用した街づくりに取り組んでいます。デジタル技術を活用することで、都市活動の効率化や都市活動の合理化が可能になると指摘しました。特に、情報を活用し、都市活動や意思決定を合理化する方向性について強調しました。

田中氏は、自身が関わった具体的なプロジェクトを例に挙げ、デジタル技術の活用方法を詳しく説明しました。これらのプロジェクトは、災害時の応急対応避難、空き家問題の対策等、都市の拠点計画など、さまざまな都市問題に対する解決策を提供しています。昨今では、ドローン等の技術も活用したスマートシティ化や都市OSに関する研究にも取り組んでおります。

また、デジタル技術を活用することで、情報の共有や、情報に基づいた意思決定が容易になると述べ、これが都市の生活や行動をより良くするための重要な要素であることを強調しました。災害後の応急対応避難などもデジタル化が役に立つ分野です。広島県も影響を受けた平成30年の西日本豪雨で立ち上がった災害ボランティアセンターでも地図情報システム (GIS) が役に立ちました。今後の災害時もさらに高度のデジタル技術の利用が進化するでしょう。

他の都市や地域で行われているスマートシティの事例は多数あり、デジタル技術が都市計画やまちづくりに有効に活用されます。今後、さらにデータやシステムが充実され、デジタル技術の活用は、よりスマートで効率的な都市の形成に益々寄与する予定です。

最後に、今後、デジタル技術の活用が都市計画やまちづくりにおける重要な役割を果たしており、その活用は、都市の問題解決や効率的な都市活動の推進に寄与し、都市生活の質の向上を可能にするともまとめました。



講演会

日時:2023年10月27日(金) 13時30分~14時30分

テーマ:製造業におけるデジタル化(DX)と業務最適化について

講師:川島 善之氏 かわしま よしゆき 日本アイ・ビー・エム (株) 自動車産業担当 CTO



【講演概要】

2011年にドイツから発信された”インダストリー4.0”と言われる、製造業におけるデジタル化キーワードが登場して約12年になります。これは、製造業においてIT技術を取り入れて改革を行い、競争力を確保するというものであり、日本においても規模の大小にかかわらず参照されています。また、IT業界では製造業向けのソリューション構成の元になっています。このような背景からDXについて各社様々な取り組みが行われてきたと思います。一方で、昨今のテクノロジー進化に伴い最終製品の姿も変化しつつあるケースが存在し、OEMとサプライヤー間の業務や責務が変化することを散見する様になってきています。今回、身近なヒントになることを目的として、製造業DXの要素の元になるテクノロジーについて、その事例を交えながら解説します。製造業が競争力の原点としてあり続けるためのヒントを抽出することができれば幸いと存じます。

【要約】

川島氏による講演では、製造業のデジタル化と業務最適化が主題となっていました。製造業の変遷と新たな課題についての詳細な解説が行われ、自動車業界におけるデジタル化の影響とそれがもたらす新たな価値について語られました。

川島氏は、製造業におけるデジタル化の進行について、テレビやスマホの進化と比較しました。同様の変化が自動車業界でも起こりつつあり、自動車自体だけでなく、全体のシステムを考慮する必要性を強調しました。

ロードサイドユニットというシステムについても紹介され、これにより信号機等から情報を受け取り、より安全な走行が可能になると説明されました。所有から共有へのシフトが進行中で、サービスプロバイダーが車両やその機能を提供する形態が増えているとも指摘されました。

中国の自動車メーカーがシステムサプライヤーのエコシステムを活用し、短期間で新車を開発・販売していることにも触れられました。これに対して、日本のメーカーの開発期間が長いという問題点を指摘しました。

データ活用とバリューチェーン全体を共感する重要性が語られ、IoTの活用についても触れられました。IoTは物がつながるだけでなく、人やサービスのつながりを全体的に捉えることが重要であると説明されました。

AIとデジタル化の重要性についても強調され、人のノウハウをデジタル化し、デジタルツインの構築が重要であると述べられました。データ収集、管理、分析、実行の4つの要素が必要で、これらを効率的に行うためのテクノロジーが今後さらに発展していくことを期待しています。

機械学習の応用例についても紹介され、工場や車、物流業界での活用とその進化について語られました。機械学習を活用することで、作業者の行動をカメラ画像から判断したり、工場の不良品検査や配線作業のミスをなくすなどの可能性が示されました。

以上のように、講演では製造業のデジタル化と業務最適化について、具体的な事例や未来のビジョンを交えて詳しく説明されました。



講演会

日時:2023年10月27日(金) 15時00分~16時00分

テーマ:生成AIがもたらす生産性革命、DXの次のステージへ

講師:西脇 資哲 氏 にしわき もとあき 日本マイクロソフト株式会社 業務執行役員 エバンジェリスト



【講演概要】

AI技術の進化から始まり、現代の生成AIの可能性について解説します。AIの歴史を辿ること
で、人間の思考と学習を模倣する機械がどのように進化し、現在のChatGPTなどの高度な
生成AIまで至ったかを理解します。次に、この生成AIが提供する新しい仕事の方法に焦点を
当てます。これは従来の仕事の枠組みを飛び越え、労働の生産性を大幅に高める可能性を持つものです。最後に、
生成AIがDXの次のステージとしてどのように業務効率化や生産性向上に寄与していくかについて考察します。未
来の生産性革命を担うAIの最前線を、一緒に探求しましょう。

【要約】

1.人工知能とは

人工知能とは人間の脳が行っている知的な作業をコンピュータが真似しておこなってくれるもの。

それゆえに人の仕事が人工知能によって行われるのは当たり前であり、仕事が奪われるという認識ではなく、人工知能に代替させて、より高度な作業にシフトしていく認識が重要であると語った。

人工知能は1956年から学術研究分野として歴史が生まれ、60年近く、研究者やエンジニアによって育てられ、使われてきた。しかし、ChatGPTの出現により、だれでも生成AIを利用できるようになった。

2.ChatGPTの活用方法

従来の方法とChatGPTを利用した方法を比較する実演と業務にあてはめた場合の実演が行われた。比較が行われたものとしては、①検索を行い、翻訳、要約、内容理解までの流れ、②文章の校正の2種類が行われ、人力で行う場合には、個人のスキルや知識によって精度や時間が変わってくることに触れた。実業務での実演では、日々の業務であるメール等の文章作成、事業開発・アイデア創出、プログラミング、マーケティングについて実演が行われた。実演を行う中で、ChatGPTに指示をする命令文、プロンプトについて説明があり、「1.役割 2.ゴール 3.追加情報 4.例示 5.出力形式」の5つのポイントを意識すれば誰でもChatGPTを使いこなすことができるとあった。

3.Microsoft 365 Copilotについて

11月1日(米国時間)にリリースされる予定のMicrosoft 365 Copilotについて説明があった。

Word、パワーポイントを用いて、新機能の実演が行われた。

4.まとめ

直近のAIを活用した実例をいくつか挙げて、これからの時代でAI、ChatGPTを活用して生産性を上げるためには「1.プロンプト文 2.対話力(コミュニケーション) 3.考える事」の3点が必要だと締めくくられた。



パネルディスカッション

日時:2023年10月27日(金) 16時30分～17時30分

テーマ:テクノロジーで拓く地域の未来



モデレーター
田中 貴宏
広島大学大学院 教授



波多間 俊之
株式会社ビーライズ
代表取締役社長



川島 善之
日本アイ・ビー・エム (株)
自動車産業担当 CTO



西脇 資哲
日本マイクロソフト株式会社
業務執行役員 エバンジェリスト

【要約】

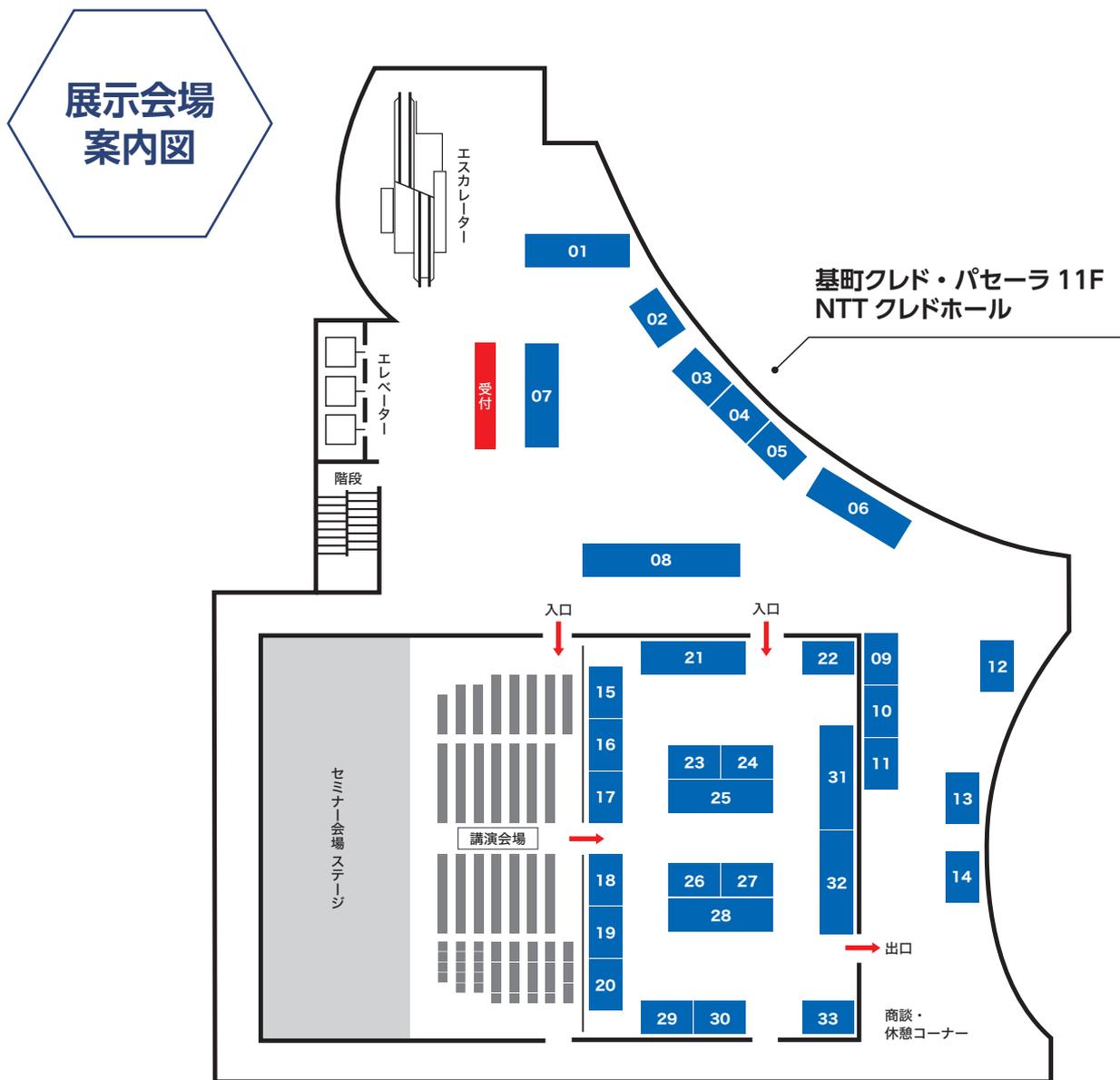
テクノロジーが地域の未来をどのように形成できるかについて議論しました。教育とコミュニケーションに焦点を当て、VRやARの技術が地方の教育やコミュニケーションの問題を解決できるという意見が出されました。また、広島がスマートシティの構築や地元のインフラ整備に適しているとの意見や、AIが地元の歴史や伝統の保存と継承に有効であるとの意見もありました。

広島が新しいビジネスや技術を導入するための戦略や施策を議論し、税制優遇や助成金、投資家の存在などが重要であるとされました。また、広島がスタートアップを育成するための環境を持っており、規模、ブランド力、資金供給、教育などの要素が挙げられました。

IT分野やXRの活動についての話題もあり、多様な業種の人々との交流の必要性や、企業間の連携が新しいチャレンジに必要であるとの意見が出されました。また、多様性の必要性を強調し、異なるカルチャーや国籍の人々が働く環境を推進することの重要性が語られました。

参加者からは地域とテクノロジーを組み合わせせた地域づくり、多文化共生の視点、外国人材の起業と地域の関係などについての質問があり、IT技術の普及とその価値、異文化交流、多様性の推進などについて意見が述べられました。デジタルトランスフォーメーション（DX）に対する抵抗感を持つ人々についても議論され、その克服方法について意見が交換されました。





出展社一覧

1	ソニービズネットワークス株式会社	12	株式会社フォノグラム	23	株式会社 日立システムズ
2	株式会社ビーライズ	13	コニカミノルタジャパン株式会社	24	株式会社日立ソリューションズ西日本
3	株式会社ビーシーシー	14	広島市	25	株式会社NTTデータ中国
4	ひろぎんITソリューションズ株式会社	15	株式会社ナテック	26	株式会社ネクストビジョン
5	株式会社呉電子計算センター	16	株式会社ウイン	27	中国新聞社
6	サイコパスコンサルティング合同会社	17	株式会社ミウラ	28	株式会社アイレックス
7	株式会社エコー・システム	18	株式会社SmartHR	29	メイドインひろしまIoT協議会
8	株式会社ハイエレコン	19	アルプス システム インテグレーション株式会社	30	株式会社インタフェース
9	平和情報システム株式会社	20	SBテクノロジー株式会社	31	株式会社サンネット
10	株式会社ミックス	21	RPA テクノロジーズ株式会社	32	株式会社広島情報シンフォニー
11	Sansan株式会社	22	株式会社陽光システム	33	株式会社三宅

参加企業一覧

01 ソニービズネットワークス株式会社

“高品質×低価格”を実現した法人向けインターネット接続サービス[NUROアクセス]と、ソニーのAI予測分析サービス[Prediction One]で企業のDX推進を強力にサポートします。

02 株式会社ビーライズ

メタバースプラットフォームや、医療教育・安全教育VRシミュレータ、言語生成AIを活用した会社受付のDXソリューション、現実とバーチャルをリアルタイム撮影するバーチャルプロダクションの展示をいたします。

03 株式会社ピーシーシー

■エネルギー管理支援ソリューションほか
効率的な省エネや設備保全を実現するためには電力監視は必須となります。電力や設備状態をリアルタイムに見える化することで最適なエネルギー管理を支援するソリューションをご紹介します。

04 ひろぎんITソリューションズ株式会社

◆空調に特化した節電・省エネシステム[Ai-Glies]
消費電力の中で多くを占める「空調設備」を専用の制御機器で制御し、CO₂排出量削減と電気料金(基本料金と使用量料金)の削減が可能なソリューションをご紹介します。

05 株式会社呉電子計算センター

物理セキュリティとネットワークセキュリティによるトータルサポートのご紹介
・物理セキュリティ:Verkada(ベルカダ)
・ネットワークセキュリティ:CarbonBlack
(ワンパッケージEDR)

06 サイコバスコンサルティング合同会社

Microsoft365を導入しても、バックアップや監査、添付ファイル対応等の問題が待ち受けています。今回、Microsoft365+αソリューションとして、SendAnywhere、LogStare for Microsoft365、Carbonite Backup for Microsoft365等、デモを交えてご紹介します。

07 株式会社エコー・システム

「業務効率化」をテーマとしたDX推進を支援するソリューションをご紹介します。

08 株式会社ハイエレコン

[タグ部門] 備品棚卸し業務や備品持出し監視業務を効率化します。[smart@scale] 配合計量に関わる作業をトータルでスマート化します。[DrawFinder] ものづくりに必要な図面と情報を効率的に管理します。

09 平和情報システム株式会社

LTE 対応新型テレメータ装置
自動搬送カート
ため池監視システム

10 株式会社ミックス

センサー連動型デジタルサイネージ・最新デジタルマッピング
グレルミネーション・オフライン型観光ガイドシステム

11 Sansan株式会社

営業DXサービス[Sansan]

12 株式会社フォノグラム

あなたにも夢がありましたか?
夢いっぱい「縁次ア」君。
そんな彼が社会の荒波にもまれ、絶望してしまった…。
みんなの夢パワーで彼を救おう!
webを通して、人やブースをつなぐ体験型ゲーム!

13 コニカミノルタジャパン株式会社

外国人・聴覚障がい者・高齢者・教育現場向けのテクノロジーを活用した新しいコミュニケーションツールの「KOTOBAL」と、マイク、スピーカー、カメラ、タッチスクリーンが一体化となったオールインワンのミーティングボード「MAXHUB」を展示致します。

14 広島市

広島市が実施する「IT導入支援アドバイザー派遣事業」の紹介の他、広島市産業振興センターの情報担当コーディネータが中小企業の方々のDX化について様々なご相談事に対応させていただきます。

15 株式会社ナテック

出退勤管理システム「FUN勤怠」およびRFIDソリューション「入出庫管理」

16 株式会社ウイン

LINEを利用したコールセンターシステムと自治体向け非対面窓口業務システム

17 株式会社ミウラ

インボイス対応、電子帳簿保存法対応はお済ですか?
法対応とペーパーレス推進を実現する業務改善ソリューションとして経費精算汎用ワークフロー「STAFee」、AI-FAQ「KotaMi」、電帳法対応アーカイブシステム「DataDelivery」をご紹介します。

18 株式会社SmartHR

クラウド人事労務ソフト「SmartHR」
・雇用契約、年末調整、Web給与明細など人事労務業務の効率化
・人事データの構築、一元管理
・人事データを活用した組織分析、人事評価、配置シミュレーション、スキル管理

19 アルプス システム インテグレーション株式会社

AI遠隔接客サービス「InterPlay Elastic Framework」
Microsoft 365おまかせサービス「Swindy」
クラウド型次世代Webフィルタリング「InterSafe GatewayConnection」
無償ログ分析ソフト「InterSafe LogNavigator」
情報漏洩対策の一元管理「InterSafe ILP」

20 SBテクノロジー株式会社

お客様の環境をサイバーリスクから守り事業継続を支援するマネージドセキュリティサービス、Microsoft 365 の利活用によりお客様の DX を促進するアドオンサービスなどをご紹介します。

21 RPAテクノロジーズ株式会社

業務自動化RPAツール「BizRobo!」、コンプライアンスチェックなど業務自動化のクラウドサービス「RoboRobo」、紙のデータ化サービス「デジパス」、DX人材育成サービス「DXpass」をご紹介します。

22 株式会社陽光システム

小売業向けPOSシステム「RegiGrow」
集客支援アプリサービス「e-客万来」

23 株式会社 日立システムズ

カーボンニュートラルxIT ～豊かな地球を次世代へ～
日立システムズは、多様なITソリューションでお客様の実情に寄り添い、カーボンニュートラルの実現に寄り添います。

24 株式会社 日立ソリューションズ西日本

DX推進商材を中心に、当社商材(ソリューション、サービス)をカタログベースで紹介いたします。

25 株式会社NTTデータ中国

NTTデータグループの豊富な経験と実績をもとに、お客様のニーズに合わせたDXソリューションをご紹介します。各製品のデモ紹介を予定しておりますので、お気軽にお立ち寄りください。

26 株式会社ネクストビジョン

帳票電子化ツールi-Reporterでサンプル帳票によるデモ実演
ストレスチェックサービスcocomiru(ココミル)

27 中国新聞社

中国新聞はマス広告だけではなく、デジタル広告などを交えた統合マーケティング、ソリューション。中国新聞グループで幅広いニーズに対応いたします。

28 株式会社アイレックス

SHIORI展示(ペーパーレス支援ツール)
iFusion(Excel業務支援ツール)、Board(BIツール)展示

29 メイドインひろしまIoT協議会

当団体所属企業が制作した、IoTに関連する認定商品の紹介

30 株式会社インタフェース

国産産業用コンピュータと製造DX

31 株式会社サンネット

製造DXを実現する各種ソリューションをご紹介します。
・製造現場改善IoTソリューション
・生産管理/帳票電子化ソリューション
・RFID対応倉庫管理ソリューション
・OT/IoTセキュリティプラットフォーム

32 株式会社広島情報シンフォニー

ビジネスの効率化と競争力強化をサポートするDX商材を紹介
・契約審査をAIで自動化し、効率化する「LegalForce」
・AWS環境の運用を効率的かつ最適化する「cloud link」
・AIによる次世代型アンチウイルス「DeepInstinct」
・生産性向上とコラボレーションを促進する「Microsoft 365」

33 株式会社三宅

お使いのトレイをスマート管理システムに
・ミテマス BOX tool
・静脈認証・バーコード認証で入院患者様への薬の配り間違えを防止
・誤配薬防止カート

広報 Public relations

■ポスター (B2)

B2 片面4色 400枚



■チラシ (A4)

A4 片面4色 1,000枚



■リーフレット

A3 両面4色 5,000枚



■ひろしまITフェス2023ホームページ

<https://www.hia.or.jp/fes/>



■中国新聞デジタル



■その他

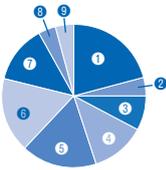
- ・ひろしま市民と市政 「10月15日号」掲載
- ・広島経済レポート 「10月12日号」掲載
- ・経済レポート 「10月10日号」掲載
- ・メルマガ 関係企業・団体が発信するメールマガジンに開催案内を掲載

出展者アンケート Exhibitor questionnaire

Q イベント参加の理由について

Q1 本イベントに参加された理由、本イベントに期待したことはなんですか？

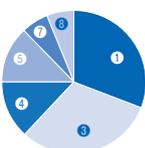
- ①見込み客の開拓……………21%
- ②代理店の開拓……………4%
- ③具体的な商談の成立……………8%
- ④自社商品のPR……………12%
- ⑤自社のイメージアップ……………17%
- ⑥同業者との交流……………17%
- ⑦市場調査・意見収集……………13%
- ⑧出展要請があったため……………4%
- ⑨イベントがどのようなものか知りたかったため……………4%
- ⑩その他……………0%



Q 出展の成功の指標について

Q1 イベントへの出展が成功したとする指標などを設定していらっしゃいますか？

- ①御社ブースへの来場者数……………31%
- ②イベント全体の来場者数……………0%
- ③集まった名刺の数……………31%
- ④商談になった件数……………13%
- ⑤契約が見込めそうな件数または金額……………13%
- ⑥イベントをきっかけとした実際の売上(一定期間後)……………0%
- ⑦特に設定していない……………6%
- ⑧その他……………6%



Q 商談状況について

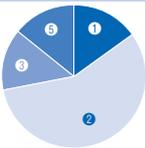
Q1 貴社ブースへの来訪者数

- ①10社以内……………0%
- ②11~30社以内……………17%
- ③31~50社以内……………33%
- ④51社~100社……………50%
- ⑤100社以上……………0%
- ⑥分からない(カウントしていない)……………0%



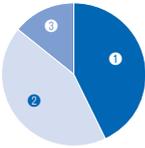
Q2 商談になった件数

- ①0件……………15%
- ②1~3件以内……………57%
- ③4~10件以内……………14%
- ④11件以上……………0%
- ⑤分からない(判断していない)……………14%



Q3 契約が見込めそうな件数

- ①0件……………43%
- ②1~5件以内……………43%
- ③6~10件以内……………14%
- ④11件以上……………0%
- ⑤分からない……………0%



Q 貴社・団体の出展について

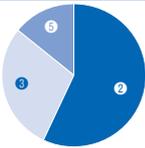
Q1 出展の効果

- ①非常に満足……………14%
- ②やや満足……………43%
- ③どちらともいえない……………29%
- ④やや不満足……………14%
- ⑤不満足……………0%



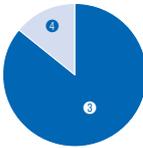
Q2 来場者数

- ①非常に満足……………0%
- ②やや満足……………57%
- ③どちらともいえない……………29%
- ④やや不満足……………0%
- ⑤不満足……………14%



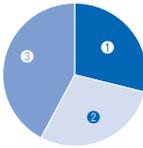
Q3 出展ブース小間の広さ

- ①広すぎた……………0%
- ②少し広い……………0%
- ③丁度良い……………86%
- ④少し狭い……………14%
- ⑤狭すぎた……………0%



Q4 次回の参加

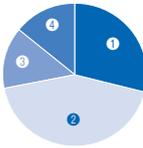
- ①ぜひ参加したい……………29%
- ②参加の方向……………29%
- ③わからない……………42%
- ④参加しない方向……………0%



Q イベント全体について

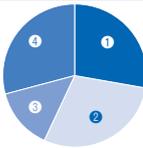
Q1 イベント全体への感想・意見

- ①非常に良い……………29%
- ②良い……………43%
- ③普通である……………14%
- ④期待したより悪い……………14%
- ⑤問題が多い……………0%



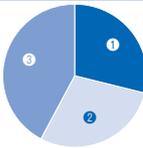
Q2 広報について

- ①非常に良い……………28%
- ②良い……………29%
- ③普通である……………14%
- ④期待したより悪い……………29%
- ⑤わからない……………0%



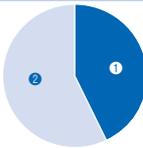
Q3 主催者の対応について

- ①非常に良い……………29%
- ②良い……………29%
- ③普通である……………42%
- ④やや問題がある……………0%
- ⑤問題が多い……………0%



Q4 開催期間について何日が最適ですか

- ①1日間……………43%
- ②2日間……………57%
- ③3日間……………0%
- ④4日間……………0%
- ⑤5日間……………0%



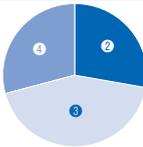
Q5 出展料について

- ①高すぎる……………0%
- ②少し高い……………15%
- ③ちょうど良い……………71%
- ④少し安い……………14%
- ⑤安すぎる……………0%



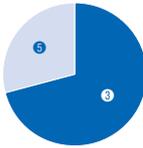
Q6 講演会イベントについて

- ①多すぎる……………0%
- ②少し多い……………28%
- ③ちょうど良い……………43%
- ④少し少ない……………29%
- ⑤少なすぎる……………0%



Q7 来場者数について

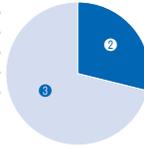
- ①十分多い……………0%
- ②比較的多い……………0%
- ③どちらともいえない……………71%
- ④少し少ない……………0%
- ⑤少ない……………29%



Q 展示会場について

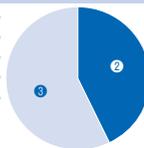
Q1 展示会場の広さ

- ①狭すぎる……………0%
- ②少し狭い……………29%
- ③ちょうど良い……………71%
- ④少し広い……………0%
- ⑤広すぎる……………0%



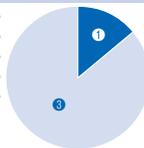
Q2 商談コーナー

- ①狭すぎる……………0%
- ②少し狭い……………43%
- ③ちょうど良い……………57%
- ④少し広い……………0%
- ⑤広すぎる……………0%



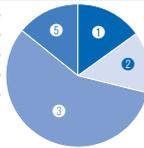
Q3 アンケート回収コーナー

- ①非常に良い……………14%
- ②良い……………0%
- ③普通である……………86%
- ④少し問題がある……………0%
- ⑤問題が多い……………0%



Q4 場内アナウンス

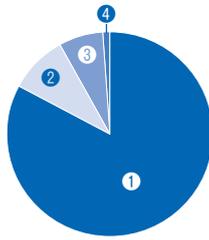
- ①非常に良い……………15%
- ②良い……………14%
- ③普通である……………57%
- ④少し問題がある……………0%
- ⑤問題が多い……………14%



来場者アンケート Attendee questionnaire

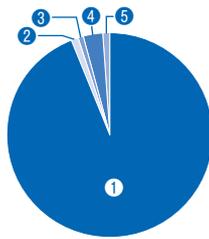
Q1 企業・一般・学生の区分を選択してください

- ①企業.....83%
- ②一般.....9%
- ③学生.....7%
- ④回答無し.....1%



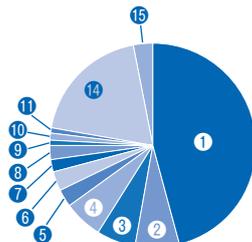
Q2 どこからお越しくださいましたか。

- ①広島県.....94%
- ②岡山県.....1%
- ③山口県.....1%
- ④その他.....3%
- ⑤回答無し.....1%



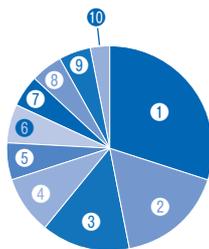
Q3 あなたの会社(団体)の属する業種は？

- ①情報・通信.....46%
- ②学生.....7%
- ③商業.....6%
- ④官公庁.....6%
- ⑤運輸・通信.....3%
- ⑥鉄鋼・非鉄金属・金属製品.....3%
- ⑦金融・保険.....2%
- ⑧大学・研究機関.....2%
- ⑨水産・農林・食料品.....1%
- ⑩科学・石油・ゴム・ガラス.....1%
- ⑪電気・ガス.....1%
- ⑫繊維・ハルブ・製紙.....0%
- ⑬機械・電気製品・精密機器.....0%
- ⑭その他.....19%
- ⑮回答無し.....3%



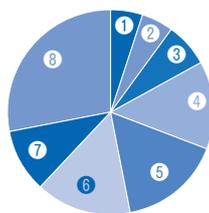
情報・通信の内容(複数回答可)

- ①ソフトウェア開発.....30%
- ②システムインテグレータ.....17%
- ③アウトソーシングサービス.....14%
- ④情報処理サービス.....9%
- ⑤ハードウェア開発.....6%
- ⑥通信関係.....6%
- ⑦ウェブサイト制作・構築・運用.....5%
- ⑧その他の情報サービス.....5%
- ⑨ソフトプロダクト開発・販売.....5%
- ⑩その他.....3%



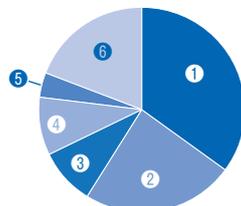
Q4 あなたの会社・団体の企業規模は？

- ①10人未満.....5%
- ②30人未満.....5%
- ③50人未満.....7%
- ④100人未満.....14%
- ⑤300人未満.....16%
- ⑥500人未満.....15%
- ⑦1000人未満.....10%
- ⑧1000人以上.....28%
- ⑨回答無し.....0%



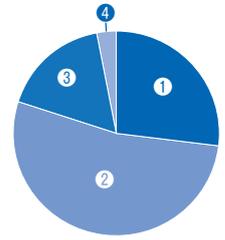
Q5 あなたの所属部署は？

- ①営業.....35%
- ②システム設計・開発.....24%
- ③開発・設計・生産.....9%
- ④経営者・役員.....9%
- ⑤財務・経理.....4%
- ⑥その他.....19%



Q6 展示会の感想はいかがですか？

- ①非常に良かった.....27%
- ②良かった.....53%
- ③普通である.....17%
- ④あまりよくなかった.....3%
- ⑤回答無し.....0%



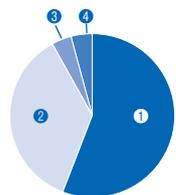
Q7 このイベントへのご来場のきっかけは？

- 知人からの紹介.....27%
- ホームページ.....18%
- ポスター.....13%
- 招待状.....11%
- メール・メルマガ.....10%
- 県・市・商工会議所等広報誌.....3%
- 新聞記事.....2%
- 中国新聞ID.....1%
- 地元経済誌.....1%
- 広島駅サイネージ.....1%
- LINE広告.....0%
- Facebook広告.....0%
- Instagram広告.....0%
- その他.....13%

Q8 受講された講演会などの感想はいかがですか。

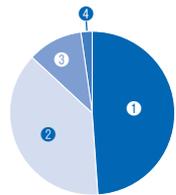
XR/メタバースを活用したビジネス戦略の可能性 波多間 俊之 氏

- ①非常に良かった.....56%
- ②良かった.....36%
- ③普通である.....4%
- ④あまりよくなかった.....4%



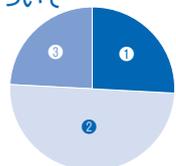
広島で考える「スマート」なまちづくりー「デジタル」の力の使い方ー 田中 貴宏 氏

- ①非常に良かった.....49%
- ②良かった.....38%
- ③普通である.....11%
- ④あまりよくなかった.....2%



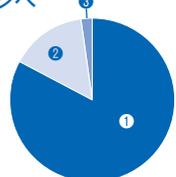
製造業におけるデジタル化(DX)と業務最適化について 川島 善之 氏

- ①非常に良かった.....26%
- ②良かった.....50%
- ③普通である.....24%
- ④あまりよくなかった.....0%



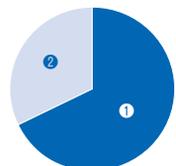
生成AIがもたらす生産性革命、DXの次のステージへ 西脇 資哲 氏

- ①非常に良かった.....83%
- ②良かった.....15%
- ③普通である.....2%
- ④あまりよくなかった.....0%



テクノロジーで拓く地域の未来 パネルディスカッション

- ①非常に良かった.....68%
- ②良かった.....32%
- ③普通である.....0%
- ④あまりよくなかった.....0%



「ひろしまITフェス2023」運営組織 Management organization

「ひろしまIT推進実行委員会」

(敬称略) (2023.5.10現在)

区 分	所 属 団 体	職 名	氏 名
顧 問	中国経済産業局 地域振興部	製 造 ・ 情 報 産 業 課 長	平山 智康
顧 問	中国総合通信局 情報通信部	情 報 通 信 連 携 推 進 課 長	益田 浩二
委 員 長	(一社)広島県情報産業協会	会 長	上田 康博
副委員長	広 島 県 商 工 労 働 局	イノベーション環境整備担当部長	川野 真澄
委 員	広 島 市 経 済 観 光 局	産 業 振 興 部 長	秋山 美帆
委 員	広 島 商 工 会 議 所	産 業 ・ 地 域 振 興 部 長	奥野 泰識
監 事	(公財)ひろしま産業振興機構	常 務 理 事	大内 貞夫
委 員	中国情報通信懇談会	事 務 局 長	内海 良夫

事 務 局	(一社)広島県情報産業協会	常 務 理 事 ・ 企 画 委 員 長	平賀 一巳
		理 事 ・ 副 企 画 委 員 長	濱中 政宏
		事 務 局 長	北林 満

